

市が交付する補助金事業について

公明党　戸澤　幸雄

問　令和7年度農業振興対策事業補助金について、不正な書類の改ざんがありましたが、経緯について伺います。

答　**（市長）**…本補助金は、農畜産業の経営の安定と発展を図るため、令和2年4月に制定したものです。令和7年度においては、集出荷車両の更新に係る補助金制度について、農業者からの要望や農業を取り巻く状況などを踏まえ、事業を実施したものです。しかし、申請から交付決定、実績報告に至るまでの一連の事務において不適切な事務処理が確認されました。今回の事案については、農業者を支援するという制度の目的があったとしても、補助金の交付に当たって必要な手続きや確認を適正に行うことが大前提であり、その重要性を改めて認識しています。

問　改ざんが行われた直前において、仮に相談があったとしたら、チームとしてどういう手だてが考えられたのかについて伺います。

答　**（理事兼財務部長）**…年度末まで約2週間という中で考えられる対策として、通常は3月定例会の開会中だと思いますので、繰越明許費を設定する補正予算を追加提案して、令和7年度に納車が終わらない方については令和8年度まで執行可能な補助事業とすることはできたと考えます。

また、残り2週間という中では非常に難しいとは思いますが、6月25日に改正して施行した要綱を一度なしにする選択肢もあり得たと思います。その時点で、新たに補助金を交付できるような事務をシミュレーションした上で、要綱を作ることも方法としては可能であったと考えます。

その他の質問

・将来の人口動態について





農業振興対策事業補助金 不適切処理問題について

無会派　田中　ひろこ

問　今回の不正処理について市長は新聞取材で自らの発言が職員にプレッシャーを与えてしまったとの趣旨の発言をしましたが、そうであれば自身の責任に向き合う必要があると考えます。市長はどのように反省をしていますか。

答　**（市長）**…市民に寄り添う姿勢を伝えてきた中で私の思いがプレッシャーになった認識に変わりはないですが、法令を逸脱してでも進めるよう指示したことはありません。職員の処分は重く受け止めており、職員が萎縮せず前を向いて働ける市役所にしていくことが私の責任であります。

問　日付改ざんや写真流用など事務上のミスとは言えない行為で7人の職員が処分されましたが、再発防止に向け処分根拠を明らかにすべきと考えます。処分理由や今後の人事上の対応と、刑事事件として検討したのか伺います。

答　**（副市長）**…処分は考査委員会で事実確認などをした上で懲戒処分の指針などを勘案して決定しており、停職処分後の扱いは処分終了後に考えていくものと思っています。

答　**（理事兼市長室長）**…横領などの財産被害がなかったことから刑事告訴を行う事案として整理はしていません。

問　市民に十分な説明が必要なこの問題の調査結果をなぜ議員全員協議会で報告したのですか。再発防止策は市民が傍聴できる場で報告する考えはないか伺います。また、調査結果を広報紙などで報告する考えがあるか伺います。

答　**（副市長）**…市民の代表の議員に報告することで地元の方などに説明していただけるようにしており、再発防止策も議員へ報告後に市民向けに公表してまいります。この件は広報紙に掲載する性格ではないと考え、ホームページなどで市民の皆さまにお伝えしていきたいと考えています。



議会日誌

■8月
- 4・愛知県岡崎市議会行政視察
- 7・山口県防府市議会行政視察
- 7・徳島県みよし市議会行政視察
- 20・神奈川県大和市議会行政視察
- 20・議会運営委員会
- 20・議員全員協議会
- 27・議会改革特別委員会
- 27・広報委員会
- 31・議会運営委員会
- 31・第3回定例会1日目

■9月
- 2・第3回定例会2日目
- 8・議会改革特別委員会
- 8・総務常任委員会
- 8・予算決算常任委員会総務分科会
- 9・議会運営委員会
- 9・文教社会常任委員会
- 10・予算決算常任委員会文教社会分科会
- 14・経済建設常任委員会
- 14・予算決算常任委員会経済建設分科会
- 15・第3回定例会3日目（一般質問）
- 16・第3回定例会4日目（一般質問）
- 18・第3回定例会5日目（一般質問）
- 24・議会運営委員会
- 25・広報委員会
- 28・予算決算常任委員会総務分科会
- 28・予算決算常任委員会文教社会分科会
- 30・予算決算常任委員会経済建設分科会

■10月
- 2・予算決算常任委員会
- 7・議会改革特別委員会
- 8・議会運営委員会
- 9・第3回定例会6日目
- 13・懲罰特別委員会
- 14・議員全員協議会
- 15・静岡県伊豆の国市議会行政視察
- 22・埼玉県深谷市議会行政視察
- 26・大谷中学校海老名市議会見学
- 28・議会改革特別委員会
- 広報委員会
- 千葉県木更津市議会行政視察
- 神奈川県横須賀市議会行政視察
- 栃木県鹿沼市議会行政視察
- 埼玉県朝霧市議会行政視察
- 新潟県新発田市議会行政視察
- 大阪府八尾市議会行政視察
- 埼玉県久喜市議会行政視察
- 議員全員協議会

編集後記

今号をもって現在の広報委員の任期は一区切りとなります。委員それぞれが意見を出し合い、議会の活動を少しでも分かりやすく身近に感じていただけるよう努めてきました。これからも皆さんの声に耳を傾け、愛される海老名を皆さんとともにつくっていきたいと思います。（大塚）